

令和6年7月8日

芦屋市 企画部 市長公室
市民参画・協働推進課
課長 小川 智瑞子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

第17回あしや市民活動フェスタ 未来をつくるたぶん100人会議
あなたのやりたいことコミュニティ・ビジネスプレゼンテーション大会事業報告書

- 1 日時：令和6年7月7日（日）13：30～16：30
- 2 担当：橋野、出口、株本 文責：株本
- 3 参加者：53名…来賓：2名、審査員：2名、講師：2名、視聴者：39名、
プレゼンター：5組（7名）、メディア：2名
- 4 講師：梅山晃佑さん（プロジェクトコンサルタント）
- 5 目的：芦屋市における地域課題の解決や地域資源の活用などのコミュニティビジネスプランをプレゼンテーションし、より多くの市民へPRする場、つながる場とする。
- 6 内容：第1部：コミュニティビジネスプチセミナー（講師：梅山さん）
第2部：コミュニティビジネスプレゼンテーション大会
発表者：5組（7名）
PR部門：専修学校クラーク高等学院 芦屋校
：シンガーソングライター **TAKERU** さん
第3部：交流会
- 7 投票結果：以下、各発表者のポイント数

	共感ポイント			応援ポイント		手伝いたいポイント	合計
	事業性	必要性	先進性	地域性&社会性	将来性		
増田 厚子	91	164	115	188	169	8	735
浅野 俊昭	88	147	77	168	152	8	640
更家 なおこ	105	135	101	161	158	5	665
高橋 英徳	116	131	105	178	177	8	715
八幡 直人	96	123	85	171	156	1	632

- 8 感想（アンケート結果（38件）より抜粋）
 - ・市民主体でこれほど多様なアイデアが出てきたこと、とても素晴らしかったです。もっと今回の進取を発信してください。
 - ・市民のやりたいことを発表する場があるのは素晴らしい。皆さんの思いが共有できてよかったです！
 - ・芦屋市の行政、市民が一体となりこの取り組みは本当に素晴らしいです。是非今後も継続してください。

- ・展開が早かった。投票の時間をもう少しとればいいのかと思った。
- ・初めて参加しました。共感できることが多く、来て良かったです。
- ・色々な人の「やりたいこと」を聞くことができるとても楽しかったです。
- ・あしや市民の方々の地域でやってみたいことを裏にある課題も含めて理解することができ有用だった。
- ・毎回新しいプレゼンがあり、有意義な体験や知識を吸収できました。
- ・色々な活動、取り組みを考えておられる方がおられるのだなと感じました。
- ・多様な課題についての解決策を聞いて参考になった。 など

9 振り返り

- ・前年度より少ない5組の発表者であったが、CB ゼミナールから今回の大会出場まで細かなサポートをするには妥当な数だと思った。
- ・投票結果を見ると5組が僅差であることがわかる。投票について講師より説明があったことがバランスの良い投票結果にも繋がったのではないかとと思われる。
- ・プレゼンテーション大会のあと、1階オープンスペースが交流の場となり、発表者と参加者同士で名刺交換するなど、つながりの場となっている様子が見受けられた。この事業の目的である「つながる場」への自然な流れが達成できたと思う。
- ・今後は、「市民提案型事業補助金」とスケジュール調整ができれば支援の幅も広がるのではないかとと思う。

以上

資料1：当日配布プログラム

第17回あしや市民活動フェスタ： スケジュールを発表者紹介

2024年 7月7日(日) 13:30~16:30
 会場：芦屋市立あしや市民活動センター リードあしや

第1部 13:30~14:00
「コミュニティビジネスフナセミナー」
 講師：横山純佳さん（プロジェクトコンサルタント）

第2部 14:00~15:40
「あなたの「やりたいこと」
コミュニティビジネスプレゼンテーション大会」
 来賓：芦屋市長 高島 敏雄 様
 芦屋市議会議員 榎山 和也 様 他

第3部 15:40~自由解散（16:30終了）「交流会」



コミュニティビジネスやまちづくり系プロジェクトの立ち上げサポートや運営相談などの実務を行いながら、自身でもプレゼンターとして就労支援の現場に携わったり、太陽・空間で地域活性化のための事業やプロジェクトを行う。

特別出演者

- 母校学校クラーク 高橋 幸枝 様
11月に行われる高校生主体の Ashiya Autumn Festival について PR！
- シンガーソングライター TAKERU
芦屋市在住 25 歳。不登校やいじめなど、様々な経験を経てシンガーソングライターになる夢を叶える。8月17日(土)に、ルネサンスクラシックス芦屋ルナ・ホールで開催される単独コンサートで障がいを持っている当事者とそのご家族を 200 席招待します。

ボランティア募集コーナー

- ・ととのうラボ ASHIYA
- ・一般社団法人 ハビークレイジー

①「話したい」「聞いてほしい」をかなえた 生き生きと暮らせるまちづくり
発表者
浅野 俊昭（心理カウンセラー）
 心理カウンセラーの経験を活かし、芦屋の人たちが心を開いて話せる環境を整えたい。

②「孤独・生きづらさ・認知・被災地へ ありそうでなかった「結本の場づくり」
発表者
更家 なおこ（結本道）
 結本を活用した場づくりや大人の居場所づくりの大切さを伝え、これまでの奮大成として「結本の場づくり」を提案したい。

③「ハンドピックで オリジナルブランドコーヒーを
発表者
高橋 英徳（TAKAHASHI Coffee）
 「不景気」を手作業で取り除く「ハンドピック」で、就労支援とブランド化を実現するビジネスプランを提案したい。

④「心の救急車」を作りたい！
発表者
増田 遥子（臨床心理士、公認心理師、産業カウンセラー）
 24 時間対応できる「心の救急車」で、希死念慮の高まった人たちに対象にしたセルフティーンズの仕組みを作りたい。

⑤「居場所づくりで地域貢献を
発表者
八幡 直人（日本イエス・キリスト教団 芦屋川教会）
 教会の空き部屋を提供し、地域で活動している市民団体の居場所づくりを応援したい。

主催：芦屋市立あしや市民活動センター リードあしや（協賛：芦屋市 芦屋市立あしや市民活動センター）

実施にあたりお世話になった方へお礼の言葉をいっしょに届けるため内覧期間中お申し込みいただけます。ご予約ください。

資料2：発表者・集合写真等



② 浅野俊昭さん



① 更家なおこさん



⑤ 高橋英徳さん



④ 増田温子さん



③ 八幡直人さん、他2名

